



豊かな子

明るく、思いやりのある子
夢に向かって、自ら学ぶ子
身体を鍛え、最後までやりぬく子

4年「諫早中学校区・小学校4校音楽会」

文化会館の改修工事に伴い、今年度は、中学校校区ごとの小音乐会となりました。諫中校区の4小学校が、ふれあい体育館に集い、各校の合唱、リーコーダー演奏のワークショップ、そして全員合唱で会を締めくくりました。

諫小の4年生は、練習を重ねてきた合唱「世界がひとつになるまで」を、気持ちを合わせて、素敵に歌い上げてくれました。「美



しい心」「認め合

う仲間」の能力の確かな成長を感じ取ることができました。豊かな子諫小4年生、これからも素敵に成長していけるように、頑張っていきましょうね。



3年「社会科見学（消防署・警察署）」

公用バスに乗って、諫早警察署と諫早消防署の見学に行きました。地域の安全を守る方々の苦労や工夫について、学びました。白バイ乗車体験もあり、心躍る一日となりました。見学態度も素晴らしく、さすが諫小の3年生です。



1年「生活科遠足（こどもの城）」



今日は待ちに待った生活科遠足。こどもの城の周りの木々は、すっかり色づき、秋の深まり、いえ初冬の趣きを感じさせられます。子ども達は、ドングリやきれいな落ち葉を拾いながら、自然の美しさや雄大さを肌で感じていたようです。お弁当もおいしくいただきました。

通学合宿（仲沖公民館・ひあしっ子育成事業）



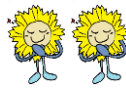
合宿のテーマ「自主性」を重んじ、自律した生活を過ごした5日間、たくさんの方々に支えていただき、大変ありがとうございました。この合宿で育った能力「自立」「自他の尊重」を、学校生活でも発揮してください。次年度、新たなエントリー者を待っていますよ。

1 1月生活目標振り返り

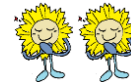
※ひあっしー「美しい心」の能力との関連

『美しい心を態度に表そう』

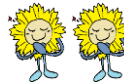
• 身に周りの整理整頓をしっかりとしよう



• 使った物は元の位置に戻そう



• みんなの物は仲よく上手に使おう



• 言葉遣いに気を付けよう



学校でも家庭でも、温
かみのある、人にやさし

い言葉の環境を、より整えていきましょう。

1 2月生活目標

※ひあっしー「認め合う仲間」の能力との関連

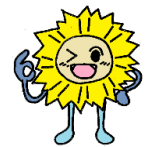
『友達を大切にして、認め合う仲間づくり』

• 友達と仲よく遊ぼう

• 教室をきれいにしよう

• 後始末をきちんとしよう

• 休みの前に教室や学校をきれいにしよう



シリーズ親学「子どもに生きる力をつけさせるために」②

【手をかけすぎず、子の自律につなげる】

幼い子どもがたくさんいる公園です。AちゃんとBちゃんが砂場で遊んでいて、AちゃんがBちゃんのおもちゃをとってしまいました。Bちゃんが、「返して」と言っても返してくれません。

次の日もAちゃんとBちゃんは砂場で遊んでいて、AちゃんはBちゃんに、「おもちゃを貸して」と言います。でもBちゃんは、前日のことがあるので貸したくないと思い、かたくなに貸そうとしません。それで、二人はけんかになってしまいました。

けんかの場面だけ見て、親は「貸してあげなさい」「けんかはだめよ」「仲良くしなさい」と言ってしまう。しかし、この場面で、Aちゃんは「おもちゃを返さなかったら、次の日貸してもらえなくなる」、Bちゃんは「Aちゃんはおもちゃを返してくれないことがある」ということを学んだのであり、これは大事な社会性でもあります。

大人が深く介入せずに放っておけば、AちゃんもBちゃんも相手の子とどうやり取りするか、交渉するか、違いう場所で遊ぶか…など、自分で考えるはず。子どもたちはこういったトラブルの中で、自然と多くの社会性を学び、「自分で解決する」という意識を持つのです。親が介入を続けていけば、「大人がいなければトラブルは解決できない」という認識の子どもに育ってしまうのでしょうか。子どものトラブルも社会性を学ぶ勉強の機会だと思って、大人は一步下がって見守っていきたいものです。



【子育て格言】

幼児期は、手を離さない 学童期は、手は離すが目は放さない
青年期は、手も目も離すが心は放さない

★親の子離れも、段階を踏んで行わないといけませんね。